

●とびっくす●

## しずおか大会・歴史と文化の継承

阿南・那賀地域会 中山 俊秀

2023年10月27日金曜日に第65回建築士会全国大会・しずおか大会が開催されました。

松茂とくとくターミナルに朝6時前に集合しバスで神戸へそして新神戸駅より新幹線で静岡駅に向かいました。会場は静岡コンベンションアーツセンター（グランシップ）です。鳴門地域会 泉 真治様 表彰おめでとうございます。



会場を後にしまして、国宝久能山東照宮に向かいました。こちらは徳川家康公のご遺徳の地であります。戦国時代には武田信玄公により城砦が築かれ、後に久能山城は徳川氏の所有となり2代將軍秀忠公の時代に東照宮が造営されました。様々な困難を乗り越えられた家康公のご遺徳は出世・開運厄除・学問・健康長寿・平和の護神徳として広く崇敬を受けています。



ご遺徳は出世・開運厄除・学問・健康長寿・平和の護神徳として広く崇敬を受けています。



関所には女改之長屋（おんなあらためのながや）があります。ここは関所で女性の改めを行った改め女の家族が住んだ建物があります。改め女は2人いましたので2軒分の長屋が有りました。改め女は足軽の妻か母親が務めました。

あと、芸者置屋の小松楼も興味深いお話を聞くことが出来ました。



最後に訪れた場所は重要文化財中村家住宅です。こちらは徳川家康の側室お万の方が家康の第二子である於義丸（おぎまる）を出産した屋敷でした。その他にも歴史を探訪させてくれる楽しい場所がたくさんありました。

来年は薩摩の国が楽しみです。

●地域会だより●

## 想を受け継ぎ、育む意味

三好地域会 上田 晃

三好地域会では、青年部を中心とした継続事業として『建築士会の出前授業』という木育事業を行っております。平成17年度から始まり、約18年間続き、現在も継続中です。代々受け継がれてきた三好地域会の良き伝統事業として、形は変われどもこれからもずっと続いていけばそこに意味があると思っております。

『継続』という言葉の辞書にて調べてみますと、①前から行っていることをそのまま続けること。また、そのまま続くこと。②以前からのことを受け継ぐこと。継承。とあります。この二文字の漢字の意味をどう受け止めるのかは個人差があるかも知れません。そして、その継続こそが一番悩ましく、難しく、素晴らしいものだと思います。当たり前ですが、時代は流れ、状況も刻々と変化します。以前の社会の状況とは違い、昔のままではダメな部分、無いものにばかり目が行きがちで、将来への不安や心配で押し潰されそうになる者が多い気がします。そんな時、ふと全てのことを白紙にしてみても、『何のために?』と考えてみると、そこにはその物事に対する自分なりの想いがあるように思います。答えは人それぞれ違って当たり前。でも、そこにある『想い』こそが普遍的に原点に立ち戻らせてくれて、そこからまた動き出させてくれる力の糧となるように感じます。やる意味や価値を自ら見出し、決断する。会社という原点の想いにあたる部分は綱領や信条や経営理念だと思います。時代は変わり、流れたとしても、そこに変わらぬ想いはある。それに気が付き、何気ない些細で当たり前のような日常に感謝できることで、無いものからあるものへと視線が向きだすのかもしれない。

出前授業を継続するにあたり、まず今あるものに感謝の目を向けてみると、忙しくとも時間を作ってくれ活動に協力してくれる仲間達がいる。そんな青年部の活動を温かく見守り、援助してくれている親会の方々がいる。快く出前授業を受け入れてくれて賛同してくれる地元地域の学校がある。ホント書き出すとキリがないです！感謝！笑

地元で生きる建築士として、地元に対して一体どんな形で貢献していくことができるのか？建物を創造していただくが能じゃない。そんな建築に対する想いを届け、授業を受けた子供たちの中から、将来大人になったときに選択肢の一つとしてもらえるだけでも有り難いですし、ものづくりに対する興味が湧くだけでも大いに結構

だと思います。

出前授業をしている中で、感受性豊かな小学生達だからこそできる面白い発想を楽しみながら、頭が凝り固まってしまう自分に気付き、我々も出前授業を開催する度に刺激を受けております。授業中に子供たちが真剣な眼差しで、分からないことを友達と『ああでもない、こうでもない』と言いながら協力して答えを導き出したり、夢中でノコギリやカンナ作業に取り組んでいる姿を見ていると、自然とこちらも満面の笑顔になってしまっています♪

児童数の減少に伴い廃校や合併が進んでいるこの厳しい地域でも、笑顔で頑張っている子供たちや教育関係者さんの為に、永続的に建築士としての想いを伝え続けていく。出前授業の方法や形が変わったとしても、様々な状況に臨機応変に対応し続けていく。これこそが『想を受け継ぎ、育む意味』だと自負しております。そんな熱い想いを抱き、これからも三好地域会青年部は建築士会の出前授業を継続して頑張っ

て参りますので何卒温かい目で見守っててください♪  
※ちなみに、私の子供の名前は漢字一文字で『想（こころ）』と『継（つなぐ）』です♪笑



▲昨年度加茂小学校にて出前授業終了後記念撮影

●あなたが出番●

## 波と建築と私

徳島地域会 伊月 善彦



思い返せば波に翻弄された半生だった。高校時代に波乗りに出会い限られた時間を波に捧げるためだけに経済学部に進学し、建築のケの字もありはしなかったあの頃。

波に没頭しすぎた結果、数年で大学をクビになるも海に通い続けるための環境として「学生の身分」以外思いつかずになんとなく建築デザインの専門学校にたどり着いた。

しかも昼間時間を有効利用するため夜間部に入学という用意周到ぶり（この思考回路をもっと有益に使えなかったものだろうか？）当然昼間仕事をしながら夜学ぶ人たちには根性もスキルも敵うわけもなく夏休みを待たず退学の二文字が頭をかすめたのは言うまでもない！そんなこんなで1年が過ぎようとしたころ非常勤講師の先生（現大阪芸大教授）が見るに見かねて「昼間遊んでるんだったら私の事務所に来い」と半ば強制的に連行される、それが人生の分かれ道にな

るとは当時は知る由もない。師匠の事務所であって卒業制作で最優秀賞を戴き大いなる勘違いをしたままこの世界に足を踏み入れてしまったのである。

波乗りと仕事を両立するべく大きな夢と共に入った業界ではあったけど人生そんなに甘くない。働き方改革のない当時は日々9時-24時営業で波はどこへ行った？な生活と地味すぎる雰囲気、馴染めず半年ほどでリタイアとなった。その後先生に誘われ海のない大阪に舞い戻り1年半ほどお世話になったものの「これが本当にしたかったことなのか？」という疑問が湧き上がり発作的にアメリカに逃亡し1年弱の放浪生活を送る。すっかり建築をやめるつもりで過ごしていたものの目につくのは Frank O Gehry や Frank Lloyd Wright に Louis I Kahn たちでこのときに建築から離れられないのだなあということに自覚した。そこから現在まで時折は横道に外れたりしながらもなんとか踏みとどまり海の近くにオフィスを設え私は波と建築に弄ばれている…



●行政だよりー徳島県●

令和5年度大工育成支援事業(課題設定型演習)の訓練生募集について

徳島県木造住宅推進協議会では、供給者向けの大工技能支援事業として「大工育成支援事業(課題設定型演習)」を実施いたします。この事業は、大工としてより実践的な技能を身につけたい方を対象に、徳島県立西部テクノスクールにおける在職者訓練制度を活用し、大工技能者の育成を行うものです。

1 募集人数

4名程度(応募者多数の場合は、就業期間の短い方を優先いたします)

2 訓練概要

訓練期間：令和6年2月5日(月)～令和6年2月8日(木)

午前8時30分～午後5時

訓練内容：徳島県立西部テクノスクールにおいて、実技訓練を実施

(「回り階段」を墨付け・手刻み加工にて施工)

訓練費用：無料(食事・交通費は本人負担)

3 応募資格

- ・木造住宅の建築を営む県内の大工・工務店(以下「事業者」という)に、原則大工技能者として就業している方、又は就業予定であり、かつ県内に居住している方
- ・就業間もない方や、再度技能を修得し直したい方など、技能向上に意欲のある方
- ・事業者が徳島県木造住宅推進協議会の会員団体に所属しており、会員団体から推薦された方

4 募集期間

令和5年11月14日(火)～令和5年12月15日(金)

5. 申込手続き

(1) 申込書の入手

徳島県ホームページからダウンロード又は、徳島県住宅課(県庁)、西部テクノスクールでお渡しします。

(2) 申込方法

募集期間内に、申込書に所定事項を記入し、所属団体に提出  
お問い合わせ先

徳島県国土整備部住宅課企画担当

電話 088-621-2594

**店舗／工場・倉庫内の昇降をサポート**



製造から販売・メンテナンスまで  
自社一貫で行う  
総合エレベーターメーカーです。

- ・荷物用エレベーター
- ・小荷物専用昇降機 など

荷物用エレベーター マルチベアー

**クマリフト** 本社：大阪市西区京町堀1-12-20  
TEL：0120-07-0570  
HP：www.kumalift.co.jp

Archicad collaborateで始めよう!  
**サブスクリプション  
キャンペーン開催中!**

より充実した



GRAPHISOFT Archicad + GRAPHISOFT BIMcloud

GRAPHISOFT. グラフィソフソフトジャパン株式会社

編集後記

- ・昔は、ローコスト住宅によくガルバリウム鋼板を使っていたが、最近では凄く凝った住宅にガルバリウムを張ったりしている。時代は変わった。(ノーリツ号)
- ・そろそろバリウム呑まんと…(ひとはたうさぎ)
- ・今年ももう終わり終わりですね。(酎西)
- ・早いもんですねえ。(ぺべい)

建築士会本部行事

令和5年12月		令和6年1月	
1日(金) 省エネ改修支援セミナー	(建設センター)	10日(木) 建築相談	(士会会議室)
7日(木) 長寿命化リフォームセミナー	(建設センター)	20日(土)～21日(日)	
12日(火) 監理技術者講習	(士会会議室)	中国四国ブロックまちづくり委員長会議 (牟岐町出羽島)	
13日(水) 建築相談	(士会会議室)	24日(木) 建築相談	(士会会議室)
14日(木) 木造住宅耐震技術者講習会(更新)	(建設センター)	25日(金) 既存住宅状況調査技術者講習会	(建設センター)
15日(金) 理事会及び受賞者祝賀会	(パークウエストン)		
18日(月) 木造住宅耐震技術者講習会(更新)	(建設センター)		
20日(水) 建築士定期講習	(建設センター)		
22日(金) 木造住宅耐震技術者講習会(更新)	(建設センター)		
27日(木) 建築相談	(士会会議室)		
28日(木)午後～1月3日(木) 事務局休業			

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。

※ 建築相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時(相談時間は1時間以内)に実施しています(要予約)。

**発行所**

公益社団法人 徳島県建築士会  
〒770-0931 徳島市富田浜2丁目10番地  
建設センター5F  
[TEL] 088-653-7570 [FAX] 088-624-1710  
[MAIL] tokuarc-honb@diary.ocn.ne.jp